

令和7年7月 31 日

関係機関の長 殿

国立大学法人鳥取大学農学部長

明 石 欣 也 （公印省略）

教員の公募について（依頼）

下記により、本学部の教員を公募いたしますので、関係各位に周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 公募する職と人数

教授 1 名

2. 所 属

生命環境農学科生命環境農学講座 森林防災環境学教育研究分野

3. 応募資格

- （1） 以下のような森林防災環境学教育研究分野に関する教育・研究に熱意を持って取り組めること
 - ① 水環境とその有効利用，生態系の保全を考慮した森林の水源涵養機能評価に関する研究
 - ② 森林管理が流域の水・物質循環や河川の水環境に与える影響に関する研究
 - ③ 中山間地域を中心とした防災教育に関する研究
- （2） 鳥取大学農学部教員選考基準（資料1）を満たしていること。
- （3） 鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程農学専攻（資料2）が担当できること。
- （4） 全学共通科目・一般教養科目（物理学）を担当できること。
- （5） 教育職員免許状関係授業科目（物理学実験演習）を担当できること。

※資料1、2は農学部ホームページの教員公募にあるファイルをダウンロードして下さい。

(<https://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/>)

4. 担当授業科目等

- (1) 学 部：農学部生命環境農学科、担当教育コース 里地里山環境管理学コース
砂防学Ⅰ・Ⅱ、里地里山論Ⅲ・Ⅴ・Ⅵ（分担）、里地里山演習Ⅰ（分担）、流域システム演習Ⅱ（分担）、生命環境農学演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究等
教育職員免許状関係授業科目（物理学実験演習）、全学共通科目・一般教養科目（物理学）等
- (2) 大学院：持続性社会創生科学研究科博士前期課程農学専攻
森林防災環境学教育研究分野
森林水文学特論、生命環境農学特論Ⅰ（里地里山環境）（分担）、農学特別演習Ⅰ・Ⅱ等

5. 提出書類

- | | |
|----------------------------------|-------|
| (1) 履歴書（記入要項参照） | 1 通 |
| (2) 調査書（記入要項参照） | 1 通 |
| (3) 調査書に挙げた著書、原著論文および総説の別刷（複写も可） | 各 1 部 |
| (4) 主要研究業績の概要（2,000 字程度） | 1 部 |
| (5) 教育研究に対する抱負（1,200 字程度） | 1 部 |
| (6) 大学における管理運営に対する抱負（1,000 字程度） | 1 部 |
| (7) 推薦者がある場合は推薦書 | 1 通 |

※記入要項は農学部ホームページの教員公募にあるファイルをダウンロードして下さい。

(<https://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/>)

6. 応募締め切り

令和 7（2025）年 10 月 6 日（月） 必着

7. 選考方法

書類選考の後、最終候補者にプレゼンテーションと面接を行います。なお、面接等に伴う旅費・宿泊費等は各自で負担をお願いいたします。

8. 採用予定年月日

令和 8 年 1 月 1 日

9. 書類送付先及び問い合わせ先

〒680-8553

鳥取市湖山町南 4-101

鳥取大学農学部生命環境農学科生命環境農学講座

森林防災環境学教育研究分野教員 予備選考委員長 唐沢 重考

電話：0857-31-5113

E-mail：shige-kara@tottori-u.ac.jp

封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留等でお送り下さい。

なお、応募書類は原則返却いたしません。著書等の返却を希望される場合は、その旨をお知らせください。

10. その他

鳥取大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

また、鳥取大学及び鳥取県は家族を大切に、働きやすい環境づくりを進めています。

- ・鳥取大学男女共同参画推進室

URL： <https://www.tottori-u.ac.jp/diversity/>

- ・鳥取大学医学部附属病院ワークライフバランス支援センター

URL： <https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/worklife/>

- ・鳥取県の「子育て王国とっとり」

URL： <https://www.kosodate-ohkoku-tottori.net/>

付記)

1. 農学部生命環境農学科には教員組織として生命環境農学講座があり、学科の教育コースとして里地里山環境管理学コース、国際乾燥地農学コース、植物菌類生産科学コース、農芸化学コースの4つのコースがあります。

里地里山環境管理学コースは次の教育目標を掲げています。

里地里山を対象として、人々の営みが地域の資源・環境に及ぼす影響を理解し、環境や資源の持続的な管理・利用に貢献できる人材を養成します。

2. 将来的にカリキュラム・教育コースを再編した場合は、担当講義・担当教育コースが変更となる場合があります。
3. 本学部は、島根大学生物資源科学部、山口大学農学部とともに、鳥取大学大学院連合農学研究科を構成しており、本学部の教員は、博士課程の教育・研究指導も担当しています。

以上